

2019年度  
第5回  
推進学習会  
(12月5日)

「憲法って？」～憲法が変わるとくらしが変わる?!～

京橋事務所(本部) 参加112名(組合員活動委員)



講師の中平さん

この数年、表現の自由など、私たちが守らなければならないべき権利がおびやかされるようなニュース報道がある中で、今、憲法を変えようとする動きが見られます。改めて法律の専門家から憲法について学ぼうと、関西合同法律事務所の弁護士・中平さんをお招いてお話を聞きました。

まず理解しておきたいことは、「法律」と「憲法」はどう違うか? 「法律」は国家が国民を縛るために定める決まり事であり、「憲法」は国民が国家を縛るための決まり事です。2012年に出された憲法改正草案では、主権者である国民よりも、国家の利益優先という考え方(「国家」のためには個人(国民)の権利を制限しても良い)が問題になりました。

さらに、2018年に出された憲法改正案4項目「自衛隊条項を加える」「緊急事態条項を加える」「教育無償化」「参議院の合区・解消」について、中でも「緊急事態条項」について読み解くと、災

害」と書かれてはいるが「自然災害」とは書いていません。日本の法律の体系上、自然災害に限られない」ということになり、武力による不穏な動きも「災害」という言葉で表されてしまい、戦争に繋がりにかからないような緊急事態になる可能性も出てくると言われています。自然災害には「災害対策基本法」、テロなどには「事態対処法」などすでに法律があり、本当に憲法の改定が必要かどうか考える必要があります。「私たち一人ひとりが、主権者」ということを自覚して、よく学び、フェイクニュースに踊らされず、表現の自由も行使して、お互い十分な意見交換をして考える。それが私たちの平和と自由を守ることに繋がります」と中平さん。

参加者からは「私たちの平和で安全な生活の根本をしっかり守っていくのは、他ならぬ私たち自身でなければならぬ私たちが再認識した」「憲法と聞くと難しい問題のようにとられるので、噛み砕いて興味のある話にすれば、組合員さんとの話題にもできるのかなあと思った」などの感想が出されました。



タペストリーお披露目と平和プチ学習会

1月23日 大東東・中・西地域活動委員会(大東市) 大東組合員集会所 参加18名



2019年9月

布などの材料も持ち寄りです。「ピースマークは何色がいいかな」

大東東・中・西地域活動委員会で昨年9月から、「ぬいもの大好き集まつて」と呼びかけて、平和のタペストリーを制作しました。8回にわたり集会所に集まって作り上げたメンバーの中には、組合員活動も初めてイベント参加も初めてという方も。楽しみながら、時にはお茶を飲んで平和への想いを語りながら。平和を願って考えた図案のメインは、ピースマークを中心にした大きなお花。花びらは、集会所に来ることができない組合員さんも参加できるように各自1枚ずつ縫い、繋ぎ合わせました。完成のお披露目会では、元の深野中学校で教員もされていた松浦さんをお呼びして学習会を開催。原水爆禁止世界大会での通訳の経験も話されながら、



2019年11月

「ゼロ核兵器」より「なくそう核兵器」がテーマのアイディア変更

日米地位協定から憲法改憲の内容まで、分かりやすく説明していただきました。5月9日に行う「ピースリレー2020」にタペストリーを展示します。ぜひ、会場で見つけてください。



2020年1月

お披露目会の参加者と完成したタペストリー(下段中央は松浦さん)

※ピースリレー2020の詳細は4ページをご覧ください



講師の中川さん

くらしの公開講座  
「ゲノム編集って、なに?」

京橋事務所(本部) 1月16日 参加109名

ゲノム編集食品の販売に関して、厚生労働省が2019年10月1日より「任意の届け出制」(食品表示は任意)での運用を開始しました。ゲノム編集食品については、国民に十分な情報公開と周知がされておらず、国民の議論と認知は広がっていません。

日本生活協同組合連合会(日本生協連) 品質保証本部・安全政策推進室の中川英紀さんを招いて、ゲノム編集技術のしくみや、食品として国が取り決めていること、日本生協連の対応についてお話いただきました。

「ゲノム」とは、生物が持っている遺伝情報の総体のこととで生物の設計図のようなものです。近年の科学技術の発展で遺伝子(DNA)の研究が進み、ゲノム編集技術が誕生。ゲノム編集技術とは、特定部位の遺伝子を切断しその動きを無くす技術です。日本では、農業が置かれていたさまざまな問題の解決に貢献できる可能性があります。いままで作物の品種改良の

「突然変異」「自然交配」などは、偶然の産物であるためどうしても長い時間がかかります。有用な外来遺伝子を組み込む「遺伝子組み換え」は自然界で起こりえないもののため、安全性において審査や規制があり表示の義務もあります。「ゲノム編集」は自然界でも起こりうる突然変異を、狙って短期間に行うことができます(事前に国に届け出をすれば流通が可能)。ただし、「ゲノム編集」された作物かどうかを検査で判別することは困難とされているのが現状のため、表示の義務が行えず「食品表示は任意」となっています。

実用化に向けて、栄養価が高いトマト、肉厚な真鯛などの開発が進んでいます。が、まだ日本国内では販売には至っていません。ゲノム編集食品だからひとくくりでダメということではなく、一つずつ丁寧に検証していくことが必要です。日本生協連では、実効性のある届け出制度の整備、事業者が生産・流通を管理させる仕組みづくりや表示・情報提供の仕組みづくりを徹底するようになど、政府や行政機関に意見を提出しています。

2月度の委員会の主なとりくみ(1/21~2/20)

とりくみ内容別	委員会数	参加人数
産地工場見学	2	32
取引先を講師に学習会	5	135
平和のとりくみ	2	32
内部学習会	1	11
試食会	1	29
etc. その他のとりくみ	9	128
合計	20	367

- etc. フードドライブ講習会  
1月29日 交野東・西・南・北地域活動委員会(交野市)
- etc. フードドライブ講習会  
1月31日 交野東・西・南・北地域活動委員会(交野市)
- etc. フードドライブ講習会  
2月3日 交野東・西・南・北地域活動委員会(交野市)
- 物流センター・商品検査室  
2月5日 港地域活動委員会(大阪市)
- etc. 川口水産見学  
2月6日 天王寺地域活動委員会(大阪市)
- etc. COOP商品を使って楽しくクッキングしよう  
2月6日 榎本パル委員会(大阪市)
- etc. スクラップブックを作成しよう  
1月24日 寝屋川中央・成美パル委員会(寝屋川市)
- etc. アマタケ  
1月29日 城東北地域活動委員会(大阪市)
- etc. アマタケ  
2月10日 浪速地域活動委員会(大阪市)
- etc. フードドライブ講習会  
2月13日 交野東・西・南・北地域活動委員会(交野市)
- etc. 糞製粉  
2月14日 守口中南部・西部地域活動委員会(守口市)
- etc. 生協商品の試食会  
2月14日 苅田・よさみパル委員会(大阪市)
- etc. おしゃべりお茶会  
2月15日 東成地域活動委員会(大阪市)
- etc. 立命館大学国際平和ミュージアム  
2月18日 交野南地域活動委員会(交野市)
- etc. 小川珈琲  
2月19日 寺方南・三郷パル委員会(守口市)
- etc. メイショク見学  
2月20日 つだ地域活動委員会(枚方市)
- etc. 生協商品試食会  
2月7日 深野パル委員会(大東市)

※これから開催されるとりくみのお知らせは、該当地域の共同購入・個配の組合員さんに別チラシでお届けしています。